

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習2C											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	本多 恵三郎			実務経験	有	職種	デザイナー				
授業概要											
家具製品の商品企画を行い、技術とノウハウを修得します。これから経験していく仕事の現場で、役に立つ基礎的な家具デザインを実習から学び、素材の正しい選び方、道具の使い方を理解し、身に着けるようになる。プロダクトデザインの「家具設計」に関連するプロセスを理解し、デザイン提案をする際に必要な能力を積極的に学び、実践することができるようになるのがねらいである。											
到達目標											
基礎から専門へ移行していく学生に、家具設計に取り組むことで家具デザインをプロセスから学び、アイデアスケッチ・図面の作成・スケールモデルの制作・撮影・プレゼンボード制作・プレゼンテーションと提案型のデザイン手法で、検証を重ねながら制作します。プロダクトデザイナーの仕事を理解して、デザインの現場で活躍するために必要な技術や知識を向上させること、段階的に 素材 の選択、サイズ、カラー、仕上げの選択を考慮して、商品提案ができるようになることを目標にしている。											
授業方法											
出題される課題のテーマを講師から解説を受けます、素材の特性、道具の使い方から、デザインの適正を理解し、提案する実習授業です。講師のデモンストレーションから学びを深め、学生の「家具デザインの企画力」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「家具デザイン提案」を自分自身の実践し、プレゼンテーションできるようになることを目指す。											
成績評価方法											
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する									
課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、学生に、家具デザインの企画提案をしてもらう機会になります。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。今後、現場で求められる専門的な知識と技術の修得を考えた実践的な実習になります。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。											
教科書教材											
授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	コートハンガー家具 講師事例紹介・課題説明・参考図面トレース										
第2回	コートハンガー家具 参考図面トレース・アイディアスケッチ										
第3回	コートハンガー家具 アイディアスケッチ・コンセプト及びデザインチェック										
第4回	コートハンガー家具 図面作図・ラフ模型制作										
第5回	コートハンガー家具 図面作図・ラフ模型制作										
第6回	コートハンガー家具 図面作図・ラフ模型制作										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 2C	
第7回	コートハンガー家具 スケール模型 1：5制作
第8回	コートハンガー家具 スケール模型 1：5制作
第9回	コートハンガー家具 スケール模型 1：5制作
第10回	コートハンガー家具 スケール模型 1：5制作
第11回	コートハンガー家具 スケール模型 1：5制作
第12回	コートハンガー家具 模型の撮影
第13回	コートハンガー家具 プレゼンテーション準備
第14回	コートハンガー家具 プレゼンテーション・講評
第15回	コートハンガー家具 最終提出（採点）